

G空間社会の最新の動向を  
キャッチしよう!

G空間社会の「いま」と「ミライ」にアクセス。ますます身近で応用・活用が進むG空間に関わる企業・団体等の活動とそのビジョンに、講演を通して触れてください。今回はオンラインで開催します。

アーカイブ配信 11月1日(火)~12月10日(日)

我が国の地球観測グランドデザインと基幹衛星の将来計画 (一社)日本写真測量学会 / (一社)日本リモートセンシング学会

ビデオ・シンポジウム“ Mapping for SDGs :達成度が見える「持続可能な世界へのマッピング」” 日本地図学会

デジタル化時代の新基盤 G空間情報の整備と活用に向けて G空間情報センター / (一社)社会基盤情報流通推進協議会 (AIGID)

内閣府宇宙開発戦略推進事務局 / 準天頂衛星システムサービス株式会社 ※調整中

## 基調講演・パネルディスカッション 会場:5階メインステージにて

### 基調講演

11月7日(火) 13:00~14:00

地図を楽しむ  
~災害時には必ず役立つ~



石原 良純 氏

地図大使・俳優・気象予報士

1962年1月15日神奈川県生まれ。1984年慶應義塾大学経済学部卒業。映画、テレビドラマ、バラエティにと意欲的に活動。湘南の空と海を見て育ったことから気象に興味を持ち、気象予報士試験へ挑戦する。1997年難関といわれる試験に見事合格。空の楽しさを伝えられれば、と天気キャスターとして登場、日本の四季、気象だけではなく、地球の自然環境問題にも力を入れている。

パネルディスカッション 11月8日(水) 10:00~11:30

人流データの利活用手法、ユースケースの創出



秋山 祐樹 氏

東京都市大学  
建築都市デザイン学部  
都市工学科 准教授  
コーディネーター

1982年岡山県生まれ。博士(環境学)。東京都市大学建築都市デザイン学部都市工学科 准教授。同大学総合研究所デジタル都市空間情報開発ユニット ユニット長。専門は空間情報科学。国土交通省国土交通政策研究所研究官、東京大学空間情報科学研究センター助教などを経て、2020年より現職。産官学の幅広い領域において空間情報に関する研究成果の社会実装を推進している。



宮澤 聡 氏

LocationMind  
Product Manager,  
xPop Div. (エクスポップディビジョン)  
パネリスト

東京大学空間情報科学研究センター特任研究員、アジア開発銀行研究所Project Consultantを経て2020年にLocationMind株式会社に入社。Engineer, Business Developmentを経て2023年より現職。位置情報AI技術を活用したSaaSプロダクトのマネジメントを担当する。



陣内 寛大 氏

GEOTRA  
代表取締役社長 CEO  
パネリスト

2018年に大阪大学大学院 基礎工学研究科を修了した後、三井物産に入社。経営企画部のデジタルトランスフォーメーションチーム(現・デジタル総合戦略部)に配属された。1年目から新規事業や全社DX戦略の策定等を担当。2022年4月に三井物産とKDDIの合弁会社、GEOTRA(ジオトラ)を立ち上げ社長に就任。



武林 雅衛 氏

国土交通省政策統括官付  
情報活用推進課長補佐  
パネリスト

平成2年旧国土庁(現国土交通省)入庁。同庁にて総合交通、防災、半島振興関連業務、静岡県にて総合政策企画立案に携わる。以降、国土交通省において、国土計画、地域づくり活動支援に携わるほか、GISの普及促進及び国土数値情報の整備を行うほか、人流データの普及・利活用促進を実施中。

※講演テーマは変更になることがあります。

同時開催  
11/7(火)

地理空間情報 × ミライ

地理空間情報を活用したビジネスアイデアコンテスト

## イチBizアワード

内閣官房が主催する、地理空間情報を活用した、これからの生活を豊かで便利にするビジネスアイデアの発掘プロジェクト。明確なビジネスプラン・実現性を持つビジネスアイデアや社会実装のポテンシャルを有するアイデアの中から、最優秀賞や多様な業界から集まった協賛企業賞等を決定。5階メインステージでは選考を突破してきたファイナリスト達が集い、最終プレゼンテーションを行います。さらに、今回は「オーディエンス特別賞」の獲得者を来場者の皆さまによるライブ投票が決めます!参加型のステージイベントで、新たなアイデアとの出会いがあなたを待っています!

G空間EXPO2023  
地理空間情報フォーラム

&

G空間EXPO2023  
Geo アクティビティ  
コンテスト

今後の開催プログラムの検討等のため、アンケートにご協力の程よろしくお願いたします。



# Geo spatial EXPO

地理空間情報科学で未来をつくる

いま、ここ、未来。  
すべてはG空間の中に。

プログラム  
&  
会場案内図

入場  
無料

2023 11.7(火)・11.8(水) 10:00~17:00

オンライン 11.1(水)~12.10(日) 公式WEBサイト www.g-expo.jp

会場

東京都立産業貿易センター浜松町館 5階展示室(受付)及び4階会議室(東京ポートシティ竹芝オフィスタワー)

来場時のお願い 受付で、お名刺を申し受けます。または、お名前・ご連絡先をご記憶願います。

G空間EXPO 検索

企業・団体・機関等の展示により、日本のG空間社会を支える最先端の技術やサービス等を紹介。出展者による高度で専門的な展示を通じ、G空間社会についてもっと知りたい方々や、情報収集を目的としたビジネス層のニーズに対応します(測量CPD学習プログラム)。

最新のテクノロジーを見て  
触れよう!

1 株式会社プログウォッチャー

人流ビッグデータを用いた、スマート・プランニングの実践～パーソントリップデータのご紹介～

2 株式会社GEOTRA

生活者ひとりひとりの移動がわかる人流データで都市人流のデジタルツインを実現

3 イチBizアワード(主催:内閣官房)

地理空間情報を用いたビジネスアイデアコンテスト

4 国土交通省

地理空間情報と「建築・都市のDX」の連携による利活用の高度化

5 株式会社Geotrans

GeotransのAI技術:空間情報からのデータ生成による効率化支援

6 株式会社サテライトイメージマーケティング

Airbus DS社 衛星画像関連製品のご紹介(SPOT・Pléiades Neo他)

7 一般財団法人日本地図センター

地図を見る・学ぶ・愉しむ

8 G空間情報センター

スマートシティの先へ～G空間情報の活用による課題解決支援～

9 国土交通省 国土地理院

国土地理院の使命!～国土の全てを測る・描く・守る・伝える～

10 内閣府宇宙開発戦略推進事務局/  
準天頂衛星システムサービス株式会社

みちびきショーケース

11 株式会社パスコ

地球をはかり、未来を創る

12 株式会社ホロラボ

XR技術で具現化する都市のデジタルツインプラットフォーム torinome(トライノーム)

13 アジア航測株式会社

最先端のセンシング技術で未来を創る

14 ジオサーフ株式会社

GNSS技術の未来を切り拓く:ComNav Technologyとのパートナーシップ

15 MetCom株式会社

GPSやみちびきを補完する地上波測位システムで地理空間情報をより豊かに

16 朝日航洋株式会社

G空間データを、もっと身近に、もっと手軽に

17 国際航業株式会社

空間情報で未来に引き継ぐ世界をつくる

18 CHCNAV

現場作業の効率化を図る最新の3次元測量機器のご紹介

19 総務省 統計局

地図で見る統計(jSTATMAP)【総務省統計局】

20 ESRIジャパン株式会社

地理空間データの魅力を3Dで体感する

21 国立研究開発法人産業技術総合研究所

G空間情報解析プラットフォーム

22 リーグルジャパン株式会社

ハイエンドモデル RIEGLレーザースキャナーによる高密度な3Dデータ

未来につながるアイデアを  
見に行こう!

教育関係者・学生・民間企業等の方々が、G空間情報に関する先進的な取り組み・新たなサービスなどを発表・展示します。参加者と来場者が出会い、新たなアイデアが生まれる場を提供します。

A 伊予農希少植物群保全プロジェクトチーム

地理空間情報を活用した肥料起源マイクロプラスチックの調査

B 共愛学園前橋国際大学 渡辺研究室 渡辺 晃輔

Sync Map Viewer

C 愛知工業大学 山本 義幸

低価格GNSS受信機を利用した動画のタイムスタンプ付加

D 宮崎県立佐土原高等学校 産業デザイン科

神武さまマップ

E 佐土原高校 情報技術部

ミチテラス

F 京都市立京都工学院高等学校 代表 面川 翔威

Haza Board 防災意識の向上を目指して～双六×ハザードマップ～

G 学生アプリ開発団体Divers 代表 内山 大輔

バリアフリールート共有アプリ「DiversMap」

H TIGORSプロジェクトチーム(JICA・パスコ)

日本の技術でタイの電子基準点をつなぎ、イノベーションへ貢献!

I 秋山調査設計 秋山 健一郎

SCoPeIによる表層崩壊時刻の予測

J 京都市立京都工学院高等学校 代表 鈴木 悠斗

交通安全意識向上シミュレーション

K 東京都市大学総合研究所 デジタル都市空間情報研究開発ユニット ユニット長 秋山 祐樹(東京都市大学建築都市デザイン学部都市工学科 准教授)

我が国初の日本全土をカバーする現在および将来の推定空き家分布マップの開発とデータ配信環境の整備

L 東京都立大学 都市環境学部 地理環境学科 山本 将大

レイヤを重ねることに特化した地図ビューアの開発

M 齋藤 仁志

防災チャットポットEYE 一毎日、少しずつ防災知識のストックを!

N 関ヶ原町歴史民俗学習館サポータ

『不破ふわ塾』(ボランティア団体) 代表 木村 寛之

4次元で「関ヶ原合戦」を可視化

O 坂田 彩夏

急傾斜柑橘園におけるスマート農業～地理空間情報の利活用～

23 株式会社Geolonia

ウェブ、クラウド、地理空間情報技術、オープンソースの力で持続可能社会の実現に貢献するGeoloniaのサービス紹介

24 Precisely

Preciselyグローバルデータコレクション

25 株式会社MIERUNE

QGIS・webGISを軸としたデータ可視化と活用

26 レフィクシア株式会社

cm精度のGNSS端末と座標活用により現場をサポート

27 一般社団法人 日本測量機器工業会

日本測量機器工業会のご紹介

28 公益社団法人日本測量協会

日本測量協会の業務紹介

29 「測量の日」実行委員会

「測量の日」のご紹介と子供も大人も楽しめるクイズコーナー

30 図書コーナー

関連図書の展示及び販売

11月7日(火) メインステージ

10:00～ オープニングセレモニー  
10:20 主催者挨拶、テープカットを行います。

11:00～ ベンダーフォーラム/  
11:20 株式会社GEOTRA  
都市人流のデジタルツインを実現するGEOTRA  
～生活者ひとりひとりの動きがわかる新たな人流データの活用～

11:25～ ベンダーフォーラム/  
11:45 レフィクシア株式会社  
cm精度の高精度測位LRTK端末と建設DXアプリ

11:50～ ベンダーフォーラム/  
12:10 リーグルジャパン株式会社  
最新 地上型レーザースキャナ VZ-600i

12:15～ ベンダーフォーラム/  
12:35 CHCNAV  
最新三次元測量機器の紹介

13:00～ 基調講演 石原良純氏 地図大使・俳優・気象予報士  
14:00 講演名「地図を楽しむ～災害時には必ず役立つ～」

15:00～ イチBizアワード 表彰式  
17:00 地理空間情報を活用したビジネスアイデアコンテスト『イチBizアワード』の最優秀賞・協賛企業賞等の受賞アイデアを発表します!

11月8日(水) メインステージ

10:00～ パネルディスカッション/  
11:30 テーマ「人流データの利活用手法、ユースケースの創出」(仮)  
秋山祐樹氏 東京都市大学建築都市デザイン学部都市工学科准教授  
宮澤聡氏 LocationMind Product Manager, xPop Div  
陣内寛大氏 GEOTRA 代表取締役社長 CEO  
武林雅衛氏 国土交通省政策統括官付情報活用推進課課長補佐

12:30～ Geoアクティビティコンテスト 発表・表彰式  
17:00 教育関係者・学生・民間企業等のG空間情報に関する取組を紹介し表彰を行います。

11月7日(火) 第2会議室

10:30～ 第15回地理院地図パートナーネットワーク会議  
12:30 ウェブ地図「地理院地図」や「地理院タイル」について情報共有・意見交換を行います。

11月8日(水) 第2会議室

14:00～ ソクジョカフェ  
15:30 ソクジョの会主催の測量関連業界で働く女性や業界を目指す学生向けの交流会です(事前登録制)。

11月8日(水) 第3会議室

15:00～ 建築・都市DXと地理空間情報に関するディスカッション  
16:00 国土省の実務担当者が語る地理空間情報と「建築・都市のDX」の連携とその将来像

※内容については変更する場合がございます。最新の情報はG空間EXPOホームページでご確認ください。

5F フロアマップ

